

# 水車や本立て 木工で手作り

周南で小中学生挑戦



高専生に見てもらいながら水車の模型作りに打ち込む参加者

物作りの楽しさを体験してもらおうと、夏休み中の小中学生を対象にした木工教室が十七日、周南市の休校中の小畑小であつ

た。同市の徳山工業高等専門学校と市企画課の主催で、市内や下松市から十五人が参加、木造校舎で水車の模型や本立て作りに挑戦した。

昨秋に周南市であつた全国高専デザインコンペティションで技術賞を受けた、同校土木建築工学科の三年生六人が指導。子どもたちは、四角形や台形などに切りそろえられた杉板を支えてもらいながら、トンカチでくぎを打ち込んで組み立てた。さらに、やすりで表面を磨き、水車や本立てを完成させた。

富田東小  
五年井原祥太郎君(10)は、「くぎを打つても外れるなどして難しかった」と話していた。  
(中村哲郎)